

令和元年度避難地域復興拠点推進交付金 基金事業進捗状況総括表

【事業の内容】

(単位:千円)

No	事業名	事業実施主体	事業経費						目標	目標達成度・評価	事業結果 (事業の目的・内容・完了予定期日・経費の使用状況・内訳を含む)
			基金充当費		単独経費		合計				
			予算	決算	予算	決算	予算	決算			
1	浪江町地区防災拠点整備事業(室原地区)(基金型)	浪江町	16,340	2,150	1	0	16,341	2,150	<p>本事業は、東日本大震災及び原発事故後の町の防災拠点として整備することで、有事における万全な防災体制の構築及び地域における拠点としての施設整備を目指す。</p>	<p>土木実施設計を継続中</p>	<p>1.事業の目的・内容 浪江町では平成24年12月に「浪江町復興計画【第一次】」を、平成29年3月に「浪江町復興計画【第二次】」を策定した。 その後、平成29年12月には「浪江町特定復興再生拠点区域復興再生計画」が認定された。 復興計画では防災対策の推進や帰還困難区域の再生が位置付けられ、特定復興再生拠点区域復興再生計画では、交通の要衝である室原地区に防災ゾーンを設置し、防災倉庫やヘリポートなどを整備することなどが位置付けられている。 これらの施設は、避難指示が解除された地域はもちろんのこと、大部分が帰還困難区域である町全体の防災拠点として整備することで、住民の安心安全に寄与することができる重要な施設として位置付けている。 現在、国庫補助制度等により財源を措置する見込みが立っているが、各制度で事業費を捻出することができない部分について、避難地域復興拠点推進交付金を活用して、施設を整備することにより、復興計画及び特定復興再生拠点区域復興再生計画の推進を図るものである。 申請事業は、国の事業との按分により、町の事業対象地内の土木設計業務に係る費用を申請するものである。</p> <p>2.申請事業 土木実施設計事業</p> <p>3.完了予定日 令和2年9月30日</p> <p>4.経費 土木実施設計に係る委託費 16,340千円 令和元年度支出済額2,150千円 (7,590,000円×面積按分28.33%=2,150,247円)</p>

令和元年度避難地域復興拠点推進交付金 基金事業進捗状況総括表

【基金の運用実績】

(単位:千円)

事業区分	基金の保有区分	令和元年度 当初保管額	運用益繰額	令和元年度 支出済額	令和元年度 年度末保管予定額
令和元年度 避難地域復興拠点推進交付金事業	16,340	16,340	0	2,150	14,190
合計					

※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること

※ 基金の保有区分は避難地域復興拠点推進交付金交付要綱第14条第4項で定める基金の運用方法を参考に記載すること

※ 運用益繰入予定額は保有区分ごとの利率を参考に見込み額とを記載すること

※ 支払済額は、当該年度内に支出負担行為を行い、出納整理期間に支出したものを含む。ただし、当該年度に債務負担行為のみを行ったものについては含まない。